

R5.2.14 京丹後市上下水道事業審議会資料

1 水道事業の現状

1. 本市の水道事業の歴史

・・・ 1

2. 施設の状況

・・・ 2～5

3. 給水人口と有収水量

・・・ 6～8

4. 京都府内の水道料金と料金回収率

・・・ 9

5. 企業債残高・料金収入

・・・ 10

水道事業の現状

① 本市の水道事業の歴史

合併前の主要水道事業

● 峰山町

【上水道】
大正2年度
計画給水人口 15,000人

※ほか
飲料水供給施設 (1)
簡易給水施設 (1)

● 大宮町

【上水道】
昭和2年度
計画給水人口 7,300人

※ほか
簡易水道 (1)

● 網野町

【上水道】
昭和33年度
計画給水人口 14,000人

※ほか
簡易水道 (5)
飲料水供給施設 (1)

● 丹後町

【上水道】
昭和6年度
計画給水人口 5,100人

※ほか
簡易水道 (3)

● 弥栄町

【中央簡易水道】
昭和33年度
計画給水人口 4,900人

※ほか
簡易水道 (4)
飲料水供給施設 (4)
簡易給水施設 (1)

● 久美浜町

【久美浜簡易水道】
昭和33年度
計画給水人口 3,000人

※ほか
簡易水道 (15)
飲料水供給施設 (1)

京丹後市

● 平成16年4月1日

上水道事業

4上水道
(峰山・大宮・網野・丹後)
計画給水人口
41,400人

簡易水道事業

36簡易水道
計画給水人口
33,340人

飲料水供給施設

7施設

計画給水人口
392人

簡易給水施設

2施設

計画給水人口
62人

● 平成31年4月1日

上水道事業

上水道 (1)
簡易水道 (25)
飲料水供給施設 (6)
簡易給水施設 (2)

計画給水人口
51,200人

一人一日最大給水量
547ℓ/人/日

一日最大給水量
28,000m³/日

一人一日平均給水量
364ℓ/人/日

一日平均給水量
18,700m³/日

経営
統合

※記載年度は創設認可の年度
計画給水人口は変更認可後の数値

令和4年3月末現在
資料：上下水道部

水道事業の現状

② 施設の状況

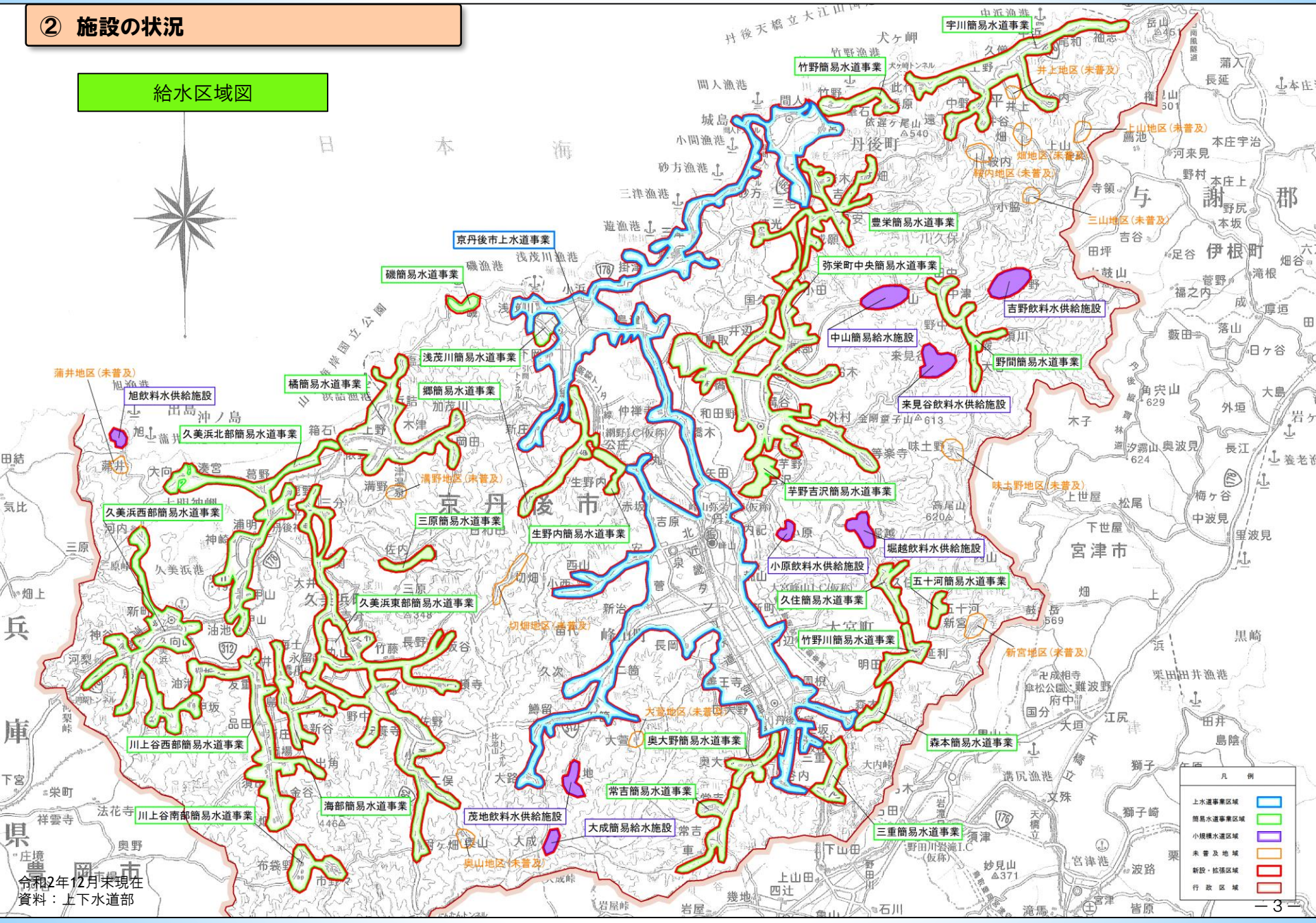
各事業の現状

区 分	町単位の内容
上水道 (1)	【京丹後市】（峰山・大宮・網野・丹後）
簡易水道 (25)	【大宮町】 奥大野、三重、森本、竹野川、五十河、常吉、久住 【網野町】 浅茂川、磯、橘、郷、生野内 【丹後町】 宇川、竹野、豊栄 【弥栄町】 弥栄町中央、芋野・吉沢、野間 【久美浜町】 久美浜西部、海部、川上谷西部、川上谷南部、久美浜東部、三原、久美浜北部
飲料水供給施設 (6)	【峰山町】 茂地 【弥栄町】 小原、来見谷、堀越、吉野 【久美浜町】 旭 ※飲料水供給施設 計画給水人口が100人以下のものをいう。
簡易給水施設 (2)	【峰山町】 大成 【弥栄町】 中山 ※簡易給水施設 計画給水人口が概ね49人以下のものをいう。

水道事業の現状

② 施設の状況

給水区域図



② 施設の状況

管路の状況

総延長
約794km

町名	管路延長（m）							
	塩ビ管	ダクティル 鋳鉄管	石綿管	ポリ エチレン管	鋼管	鋳鉄管	その他	合計
峰山	121,429	7,900	849	2,724	831	815	308	134,856
大宮	96,906	6,789	1,473	9,537	265	0	1,139	116,109
網野	129,014	14,203	3,648	4,547	233	72	778	152,495
丹後	93,451	6,821	49	9,128	559	0	504	110,512
弥栄	65,062	4,123	202	8,483	815	0	377	79,062
久美浜	156,576	12,150	759	28,648	1,579	140	915	200,767
合計	662,438	51,986	6,980	63,067	4,282	1,027	4,021	793,801

※塩ビ管

硬質塩化ビニール管。塩化ビニール樹脂を主原料とし、安定剤、顔料を加え、加熱した押し成形機によって製造したもの。

※ダクティル鋳鉄管

鋳鉄に含まれる黒鉛を球状化させたもので、鋳鉄に比べ、強度や靱性に富んでいる。施工性が良好であるが、重量が比較的重いなどの短所がある。

※石綿管

アスベスト、セメント、珪砂を水で練り混ぜて製造したもの。耐食性、耐電食性が良好であるほか、軽量で、加工性が良いが、強度面や耐衝撃性で劣る。現在、製造が中止されている。

※ポリエチレン管

ポリエチレン素材を原料とし、耐食性能に優れ、腐食や赤水の心配がほとんどない。水質衛生性にも優れている。

※鋼管

鉄鋼製品の分類の一つで、鋼を圧延して作られる管形をしたもの。

※鋳鉄管

鉄、炭素、ケイ素からなる鉄合金（鋳鉄）で作られたもの。

※その他

高密度ポリエチレン管など。

② 施設の状況

構造物の状況

施設が
非常に多い

町名	構造物数（施設数）				
	取水施設	浄水施設	ポンプ場	配水池	合計
峰山	9	6	4	8	27
大宮	12	10	3	12	37
網野	24	11	1	17	54
丹後	11	5	6	13	36
弥栄	13	11	0	12	36
久美浜	34	14	5	26	77
合計	103	57	19	88	267

※取水施設

水を取水する施設

※浄水施設

原水から種々の物質、細菌などの物質を取り除き、飲料用に供するための適切な処理を行い、水道法に定められた水質基準に適合させる操作を行う施設

※ポンプ場

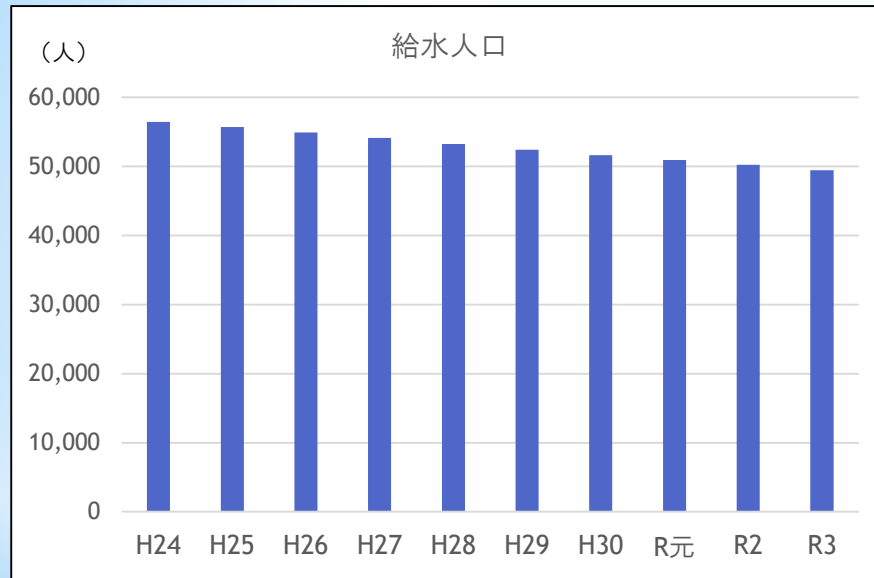
ポンプ圧送方式により水を送る設備を設置した施設

※配水池

給水区域の需要量に応じて適切な配水を行うために、浄水を一時貯える池

水道事業の現状

③ 給水人口と有収水量



年度	給水人口(人)
H24	56,452
H25	55,704
H26	54,935
H27	54,123
H28	53,240
H29	52,405
H30	51,620
R元	50,938
R 2	50,235
R 3	49,460

※給水人口

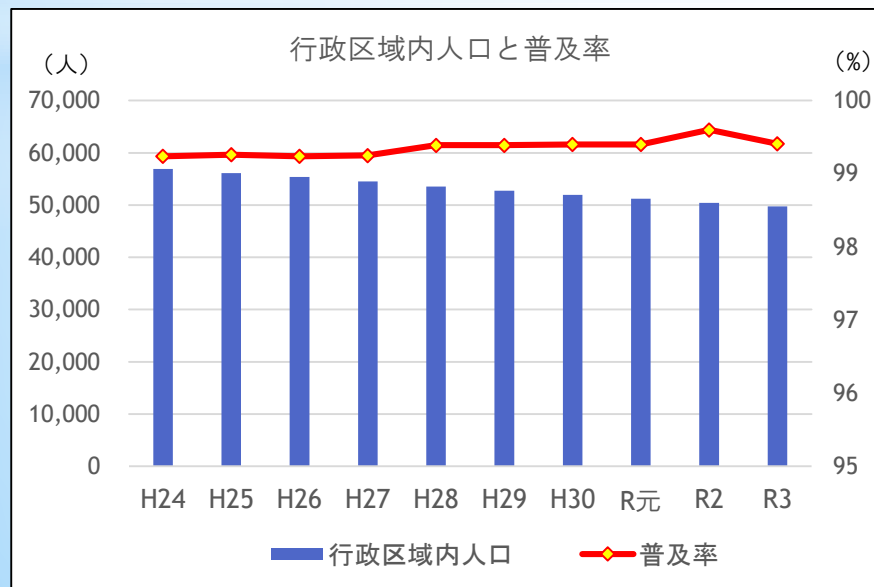
給水区域内に居住し、水道により給水を受けている人口

※行政区域内人口

京都府試算による定住推計人口

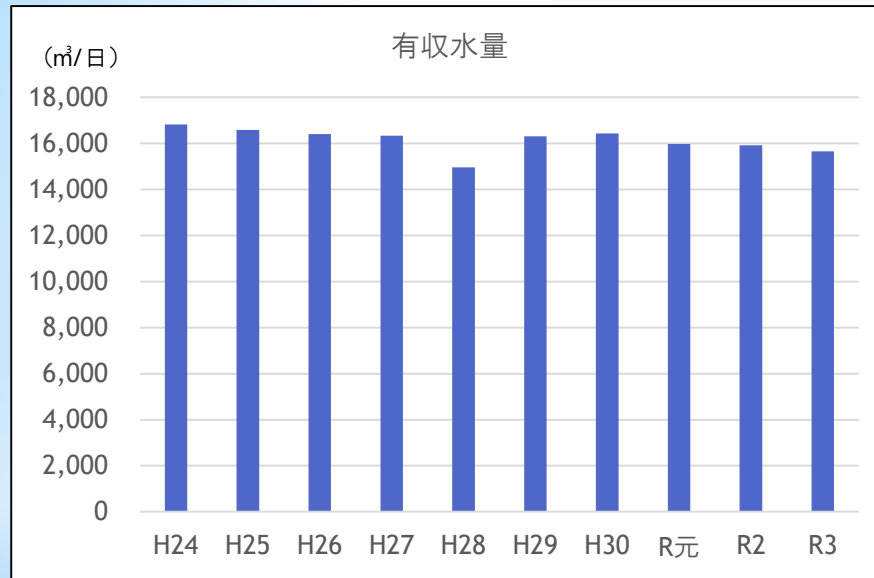
※普及率

京丹後市の人口のうち、給水区域内に居住し、水道により給水を受けている人口の割合



年度	行政区域内人口(人)	普及率(%)
H24	56,887	99.24
H25	56,122	99.26
H26	55,353	99.24
H27	54,531	99.25
H28	53,565	99.39
H29	52,725	99.39
H30	51,929	99.40
R元	51,200	99.40
R 2	50,416	99.64
R 3	49,752	99.41

③ 給水人口と有収水量



年度	有収水量 (m³/日)
H24	16,821
H25	16,583
H26	16,412
H27	16,343
H28	14,963
H29	16,306
H30	16,428
R元	15,981
R 2	15,916
R 3	15,649

※有収水量

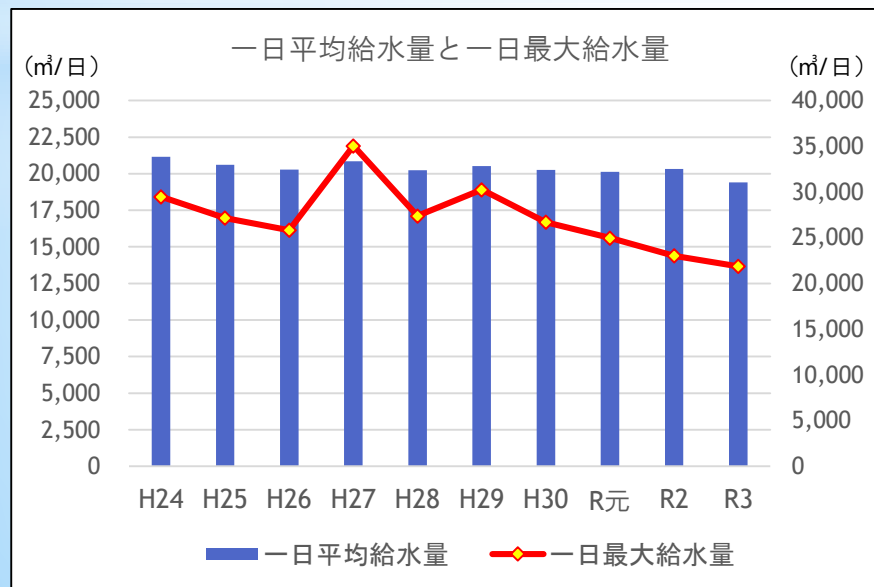
浄水場や配水場から送り出した水道水のうち、実際に使用され水道料金収入につながった水量

※一日平均給水量

年間総給水量を年日数で除したもの

※一日最大給水量

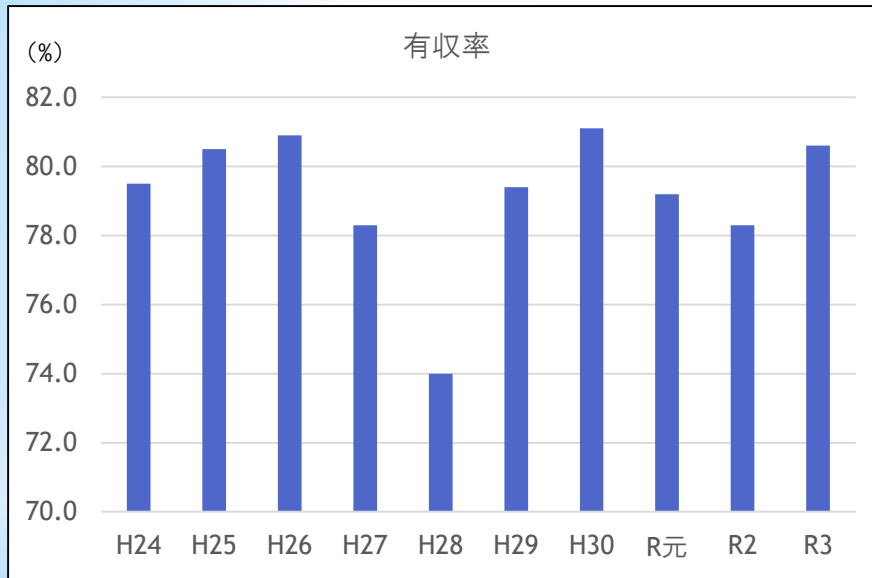
年間の一給水量のうち最大のもの



年度	一日平均給水量 (m³/日)	一日最大給水量 (m³/日)
H24	21,150	29,477
H25	20,609	27,154
H26	20,275	25,819
H27	20,860	35,045
H28	20,231	27,381
H29	20,532	30,260
H30	20,258	26,700
R元	20,136	24,977
R 2	20,320	23,023
R 3	19,405	21,876

水道事業の現状

③ 給水人口と有収水量

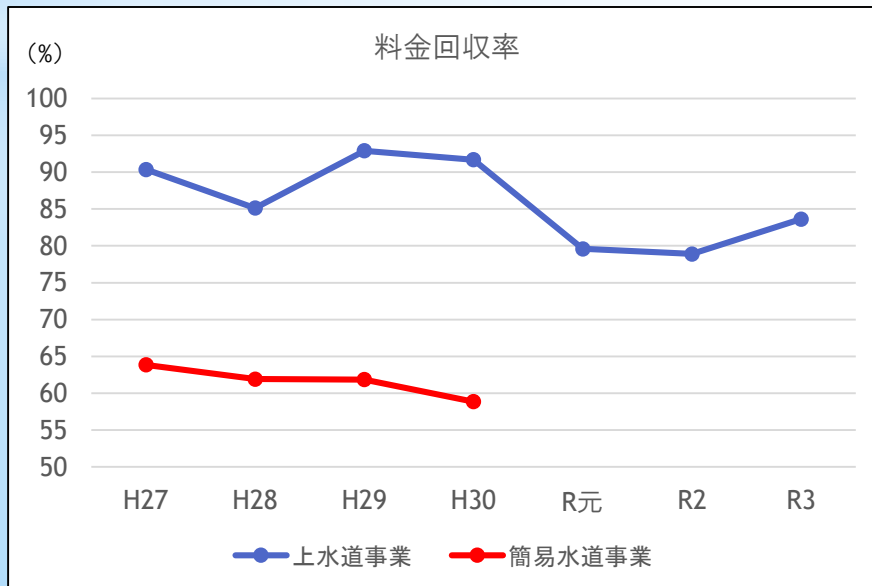


年度	有収率 (%)
H24	79.5
H25	80.5
H26	80.9
H27	78.3
H28	74.0
H29	79.4
H30	81.1
R元	79.2
R 2	78.3
R 3	80.6

※有収率

(年間総有収水量(水道料金収入につながった水量)÷年間総配水量(浄水場や配水場から送り出した水量))×100で求める。
水道施設の稼働が実際の収益にどの程度反映されたかを表し、高率であるほど水道施設の整備や稼働に要した経費を効率的に収益として確保したことを示す。

令和4年3月末現在
資料：上下水道部



年度	料金回収率 (%)	
	上水道事業	簡易水道事業
H27	90.36	63.86
H28	85.13	61.92
H29	92.92	61.85
H30	91.70	58.86
R元	79.62	-
R 2	78.85	-
R 3	83.63	-

※料金回収率

(供給単価÷給水原価)×100で求める。

供給単価：有収水量1m³の供給で得られる収益

給水原価：有収水量1m³をつくるために必要な費用

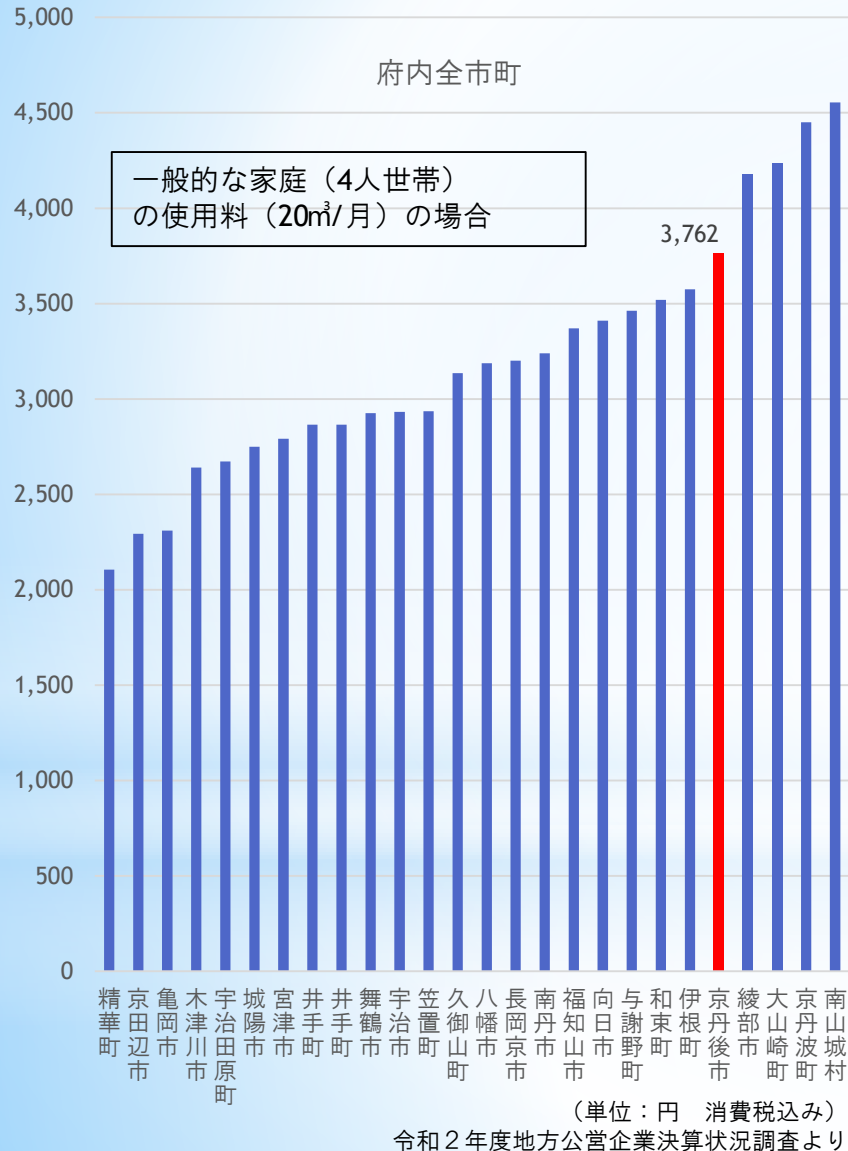
R元より上水道事業・簡易水道事業の統合

令和4年3月末現在
資料：経営比較分析表

水道事業の現状

④ 京都府内の水道料金と料金回収率

● 府内自治体の水道料金（令和3年3月31日現在）



京都府内市町村水道料金及び料金回収率の状況

	水道料金(円) ^{※1}	料金回収率 ^{※2}	供給単価 (円/ｍ ³)	給水原価 (円/ｍ ³)
京都市	3,014	109%	166.29	153.18
福知山市	3,371	93%	179.86	194.26
舞鶴市	2,926	107%	146.29	136.98
綾部市	4,180	117%	216.49	185.59
宇治市	2,932	96%	157.04	164.37
宮津市	2,791	80%	169.37	211.85
亀岡市	2,310	97%	124.38	127.73
城陽市	2,750	115%	165.89	144.62
向日市	3,410	116%	200.37	172.41
長岡京市	3,201	101%	198.88	196.76
八幡市	3,187	91%	167.89	185.26
京田辺市	2,293	85%	138.06	161.50
京丹波市	3,762	80%	184.41	231.60
南丹市	3,240	98%	183.09	186.28
木津川市	2,640	99%	152.27	154.08
大山崎町	4,235	91%	226.95	249.34
久御山町	3,135	87%	158.21	182.00
井手町	2,866	110%	158.90	144.38
宇治田原町	2,673	103%	152.11	148.12
笠置町 ^{※3}	2,935	46%	158.81	342.32
和束町 ^{※3}	3,520	54%	199.69	373.06
精華町	2,106	61%	122.06	200.94
南山城村 ^{※3}	4,554	28%	253.11	903.52
京丹波町	4,450	53%	244.42	462.97
伊根町 ^{※3}	3,575	64%	228.88	359.43
与謝野町	3,463	67%	181.64	270.95
府営水道	—	103%	112.80	109.39

※1 家庭用 20m³、口径 13mm、メーター使用料を含む、消費税込み

※2 料金回収率＝（供給単価／給水原価）× 100

（供給単価：有収水量 1m³の供給で得られる収益、給水原価：有収水量 1m³をつくるために必要な費用）

※3 笠置町、和束町、南山城村及び伊根町は簡易水道料金、他の市町村は水道料金

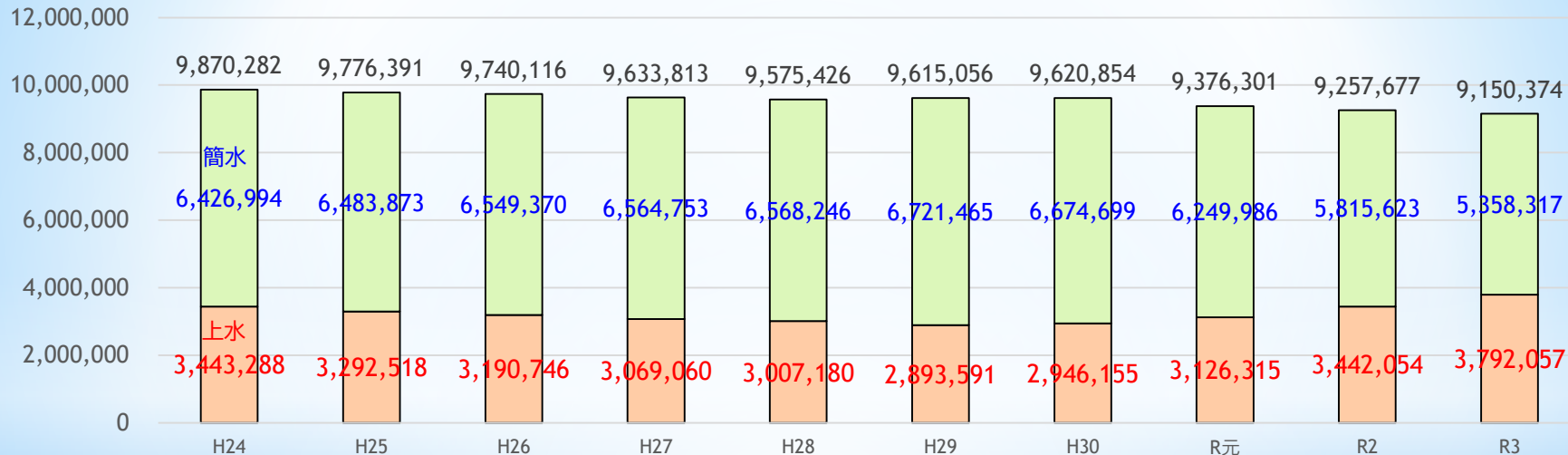
（出典）令和元年度決算経営比較分析表、令和元年度地方公営企業年鑑及び令和元年度市町村決算統計資料を基に作成

水道事業の現状

⑤ 企業債残高・料金収入

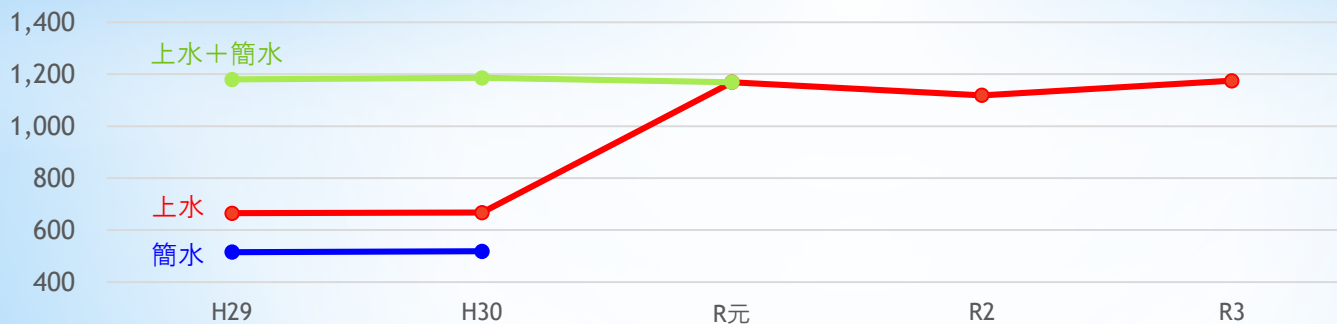
企業債残高

単位：千円



料金収入（調定額）

単位：百万円



(単位：千円)

	H29	H30	R元	R2	R3
上水	665,030	667,289	1,168,933	1,118,849	1,174,782
簡水	514,819	518,370	-	-	-
計	1,179,849	1,185,659	1,168,933	1,118,849	1,174,782

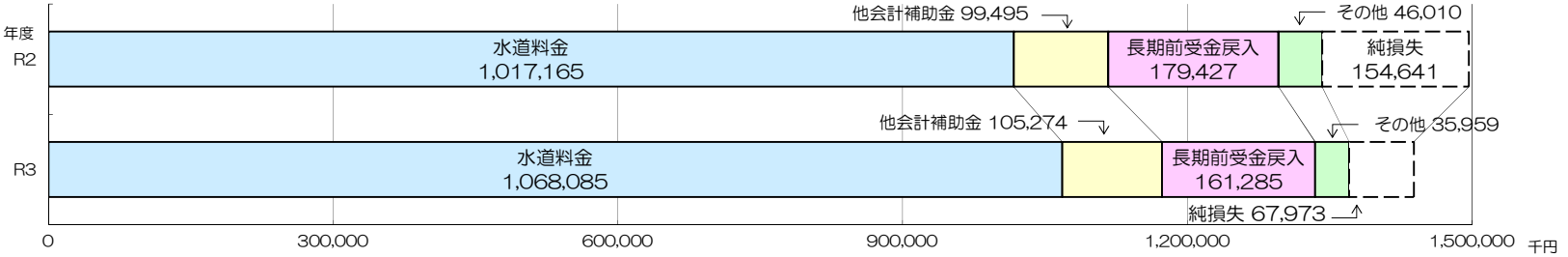
令和4年3月末現在

資料：上下水道部経営企画整備課 - 10 -

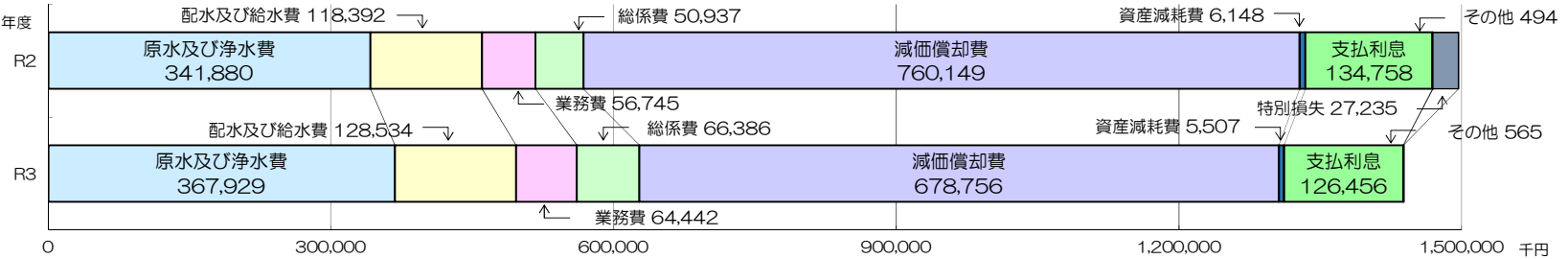
令和3年度水道事業会計決算 収支の状況

収益的収支（税抜き）

収入 1,370,603千円（前年度比：増減額28,506千円 増減率2.1%）

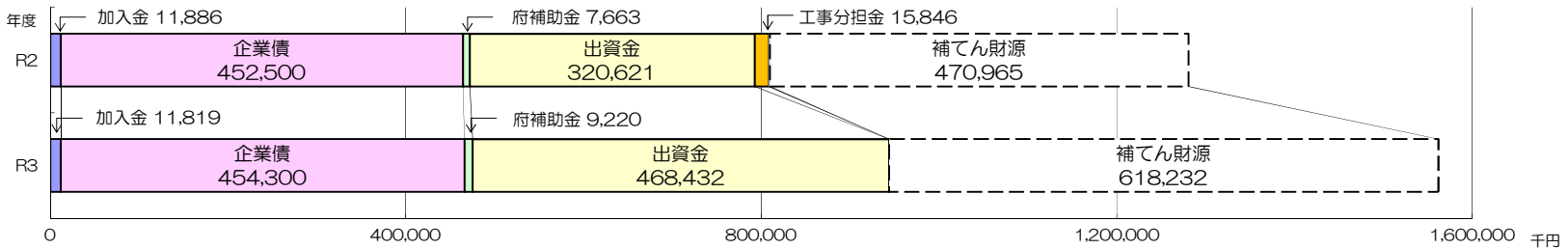


支出 1,438,575千円（前年度比：増減額△58,163千円 増減率△3.9%）



資本的収支（税込み）

収入 943,771千円（前年度比：増減額+133,952千円 増減率+16.5%）



支出 1,562,003千円（前年度比：増減額+281,219千円 増減率+22.0%）

